

猿橋  
小学校

瑛玖良

瑛玖良校は明治期における  
猿橋小の旧名。切磋琢磨の  
意が込められている。

## 心を動かす歌

校長 磯部 裕之

歌手の松任谷由実さん（以下、ユーミンさん）が、今年、デビュー50周年を迎え、全国各地を会場に記念のライブツアーを行っています。まさに、古稀を迎えようというユーミンさんのエネルギーとバイタリティーに、私は、ただただ驚くばかりです。

彼女は、1年前のラジオ番組のインタビューで、ファンの方に向けて、こんなメッセージを送っています。

「それぞれご自分の夢とか大事な生活とかに一生懸命向かって行ってもらって、それを私の音楽があと押しできたら素晴らしいなと思うんです」

実際に、ユーミンさんのライブでは、感激で涙を流したり、目頭を熱くしたりする方がたくさんおられると聞きました。（特に私くらいの世代の方々が多いようです）

曲の合間にMCでユーミンさんが語る言葉やその歌声、そして何よりユーミンさんが歌うその姿に、過去の思い出や映像が呼び覚まされたり、新たに勇気や励ましをもらったりして、まさに“あと押し”してもらっているのだと思います。

11月8日、4年ぶりに新発田市小学校音楽交歓会が開催され、4年生が猿橋小学校を代表して参加してきました。午前部の最後の最後に自分たちがステージに上がることは、子どもたちは、みんな分かっていました。

各学校の発表が一つ一つ終わっていきます。どの学校でもこの日に向けてたくさんの練習を重ねてきたのでしょう。各校の素晴らしい発表が続きます。だんだんと出番が近づいてきて「早く歌いたい」と話す子もいましたが、緊張感の高まってきた子もいたようでした。

そして、いよいよ猿橋小学校の出番となりました。曲目は「ありがとうの花」。子どもたちの視線が、指揮をする大川原先生に集まります。歌い出し、サビのハーモニー、後半の手話、最後のフレーズまで、本当に丁寧に、そして楽しそうに歌いきり、市民文化会館一杯に柔らかな歌声を響かせてくれました。ここに至るまで、本当に一生懸命に練習を重ねてきた4年生の子どもたち。子どもたちの歌声を聞いているうちに、自然とその練習している姿が思い出されてきて、胸が熱くなりました。一つの目標に向かって一生懸命に取り組むことが人の心を動かすのだということを改めて感じる、本当に素晴らしい発表でした。

早いもので、暦は12月。一年を振り返る歌番組が、各局で放送される季節となりました。子どもたちと職員みんなで心を合わせて、2学期のまとめに取り組んでまいります。